## 川又社長に訊く！

### 人物重視の採用　女性ドライバーのための環境も整備
### ホームページ開設で就職希望者に自社の強みをアピール

川又　道夫
代表取締役

主に大型車・トレーラでの運行を行う当社は、大型・けん引免許のある経験者を採用することがほとんどです。採用方法はハローワークと紹介が中心で、今年2月には、就職希望者が応募を検討する際の参考にしてもらえるよう、ホームページを開設しました。採用情報のページには社員インタビューなどを掲載し、当社の社風や強み、仕事内容などを打ち出しています。採用の決め手はやはり「人」で、当社の理念や社風にマッチするドライバーを、老若男女問わず採用するというのが採用方針です。

当社の業務は「朝は早いがそのぶん帰りも早い」のが特徴で、朝のお見送り等はご家族の協力を仰いでいただくことになるかもしれませんが、子育て中の女性でも働きやすい勤務時間帯であるといえます。定期便やスポット便、地場の運行があり、女性用トイレなども整備している当社は、女性ドライバーのライフスタイルに合った柔軟な配車に対応でき、かつ長く働いていただける、女性活躍のための土壌が整っていると考えます。

**株式会社 川友**
［代表取締役　川又　道夫］

| | |
|---|---|
| 本社所在地 | 茨城県ひたちなか市足崎 280-1 |
| 資本金 | 1,000 万円 |
| 設　立 | 昭和 46 年 9 月 22 日 |
| 従業員数 | 32 人（ドライバー 25 人、うち女性1人） |
| 車両数 | 30 台 |

## interview　「女性ドライバーはぜひ定期便に」　ライフスタイルに合った業務でキャリアを継続

**Q. 木内さんがトラックドライバーとしてのキャリアを開始した時期や、資格取得について教えてください。**

「トラックドライバーは天職」と語る木内さん

18 歳になるとともに普通免許を取得し、19 歳でトラックドライバーになりました。親に「配達の仕事決めてきた。私、トラックドライバーになるわ」と宣言した時は驚かれましたね（笑）。キャリア開始当初は、2トン車や4トン車で食品を輸送していました。今と違い、当時周囲を見回しても、女性トラックドライバーは私だけでした。

お菓子やパンというと、軽いもののように思われがちですが、大量の商品を手積み・手降ろしするとなると、重量は相当なものになります。仕事をしているうちに手荷役にも慣れていきましたが、今はやっぱり楽なフォークリフトが一番ですね（笑）。トラックだけでなく、リフトの運転操作も大好きです。

息子の出産や育児も経験していますが、母の手も借りつつ、トラックドライバーをしながら子育てを続けてきました。子どもの成長とともに、その時その時のライフスタイルに合わせて「自分の働ける時間の仕事」を探し、勤務時間を調整して働くことができるのも、トラックドライバーという仕事のいいところだと思います。

この仕事を続けている中で、足腰を痛めて体調を崩し、「もう限界かな」と思ったことが何度かあります。しかし、結局療養後には、やっぱり大好きなこの仕事に戻ってきてしまうんです。身体的負担を差し引いても、「自分にはトラックドライバーこそが天職なのだな」と痛感しています。

**Q. 6 年前にこちらの会社へ就職した経緯についてお聞かせください。**

その頃も体調を崩し、自宅で療養をしていました。するとある日、以前から面識のあった川又社長からご連絡をいただいたんです。お話の内容は、「人が足りなくなったので、2 ～ 3 か月ドライバーとして仕事を手伝ってくれないか」というものでした。そろそろ仕事復帰しようと思っていたタイミングだったこともあり、喜んでお引き受けしました。

お仕事をお受けした最大の理由は、その業務が定期便だった、ということです。毎日同じ運行ができるという安心感はとても大きく、自分には定期便の仕事が一番合っていると思いますし、ひいては「女性ドライバーには定期便が向いている」とも思っています。生活のリズムもそうですし、家のことも考えると、時間が決まっている運行というのはありがたいものです。そのような点も配慮して声をかけてくださった社長のおかげで、今も働きやすい勤務をさせていただいています。

川又社長「お体の具合のことがあったので、正式に採用するのではなく、短期のほうがよいのかもしれないと思っていたのですが、お客様からの評価が非常に高く、お客様からも『ぜひ彼女に担当してほしい』という声があったので、正式に入社をお願いしました。私は以前から木内さんの働きぶりを知っていたので、期待通り、いや期待以上の活躍をしてくれたという感じです。お客様の信用を勝ち得る技術と人柄をもったドライバー、それが木内さんです」

**Q. プロのトラックドライバーとして心がけていることは何ですか。**

最も注意しているのは荷崩れ対策で、荷物に対する意識は常に高くもっているという自負があります。それは、現場で小松製作所のスタッフが精魂込めて製品を作っている姿を見ているからです。だからこそ、「大事な製品を決して破損させてはいけない」という強い想いがあります。時間をかけて作られた製品を、誠心誠意で輸送し、納品することが私の使命です。

安全運転のために心がけているのは車間距離です。この辺りはお年寄りも多く、急な飛び出しなどには細心の注意を払っています。一般車両や自転車・歩行者は、大きな車体のトラックに対して、その距離を上手につかめません。そうなると、私たち運転のプロであるトラックドライバーが、細かく、かつ広い視野で見てあげることが大切で、常にそう心がけています。

**Q. 今後の夢や目標についてお聞かせください。**

女性ドライバーの数も増え、私のもとに、「トラックドライバーになりたい」という相談が来ることもありますが、そこから実際にトラックドライバーとして就職してくれた事例は残念ながらありません。

トラックドライバーという仕事は、ライフスタイルや、身体的負担に見合った、「いま自分にできる運行」を選べるということが長所で、私も現にそうして仕事を続けてきました。ですから、少しでもこの仕事に興味のある女性には、ぜひトラックドライバーになってみてほしいと思いますし、私がいることで、当社にも私以外の女性ドライバーが入社して来てくれたらうれしいです。

川又社長（写真右）と木内さん（写真左）

# 女性の輝く現場から
## トラガールのお仕事。

第 29 回「大型車ドライバー（建設機械部品輸送）」木内 智美さん（㈱川友・茨城県）

トラック運送業界で様々な仕事に携わる女性をとりあげるこのコーナー。第 29 回目は、「大型車ドライバー（建設機械部品輸送）」のお仕事です。㈱川友（茨城県ひたちなか市）の木内智美さんが登場します。

## トラガールファイル

### 19 歳からトラックドライバーひとすじ！
### 荷主企業からも絶大な信頼を得る「プロフェッショナル」

- ドラマや映画に出てくるトラックドライバーの姿に憧れ、子どもの頃から「将来の夢はトラックドライバー」。19 歳でトラックドライバーとして就職、2トン車での配達からキャリアを開始。以降、2トン車・4トン車での食品輸送（菓子・パン・豆腐など）、大型車での機械部品輸送などを担当。
- プライベートでは、25 歳の息子がいるお母さん。「私の母の手も借りつつ、トラックドライバーをしながら子育てを続けてきました」。
- 入社以来6年間ずっと、建設機械メーカーである㈱小松製作所の工場と同社の物流センターの2点間を往復する定期便の運行を担当。
- 趣味はドライブ。「最近は母と宮城県・松島に行きました。特に夜のドライブが好きですね。車で観光地をまわって、食べ歩きをしたりします」。

### 木内（きうち） 智美（ともみ）さん

- 担当業務：大型車ドライバー（建設機械部品輸送）
- 勤続年数：6年
- 取得資格：大型自動車免許、フォークリフト運転技能講習修了

## 木内さんのある1日の仕事の流れ

木内さんは日々、どのような「トラガールのお仕事。」に携わっているのでしょうか。お仕事に 1 日密着させていただきました。

**7:30**
出社。手指の消毒（写真①）を済ませた後、運行前点呼でアルコールチェック（写真②）と業務連絡を受ける。

①

**7:45**
会社から 5 分ほどの場所にある自社駐車場に移動。運行前点検（写真③）のあと、ひたちなか市内にある㈱小松製作所茨城工場へ出発。

②

**8:00**
前日に宵積みしてあった部品を納品。フォークリフトを使用し、指定の場所へ降ろす。完了後、同じくひたちなか市内にある同社の物流センターへ出発。

③

**9:45**
物流センターに到着し、フォークリフトで部品を積み込む（写真④）。この日の荷物は建設機械のボンネットやラジエーター。

④

**10:30**
完了後、物流センターを出発し再び工場へ。

**10:45**
工場に到着。フォークリフトで指定場所へ荷降ろし（写真⑤）をした後、物流センターで使用する部品の引き取りを行う。

⑤

**11:30**
部品積み込み完了後、工場から物流センターへと移動する道すがら、昼食休憩をとる。「毎日立ち寄るコンビニエンスストアがあり、そこでお弁当を買って食べることが多いです。常連なので、店員さんとも仲良しです（笑）」（木内さん）。

**12:45**
物流センターに到着（写真⑥）。フォークリフトを用いて部品を積み込む。

⑥

**13:30**
完了後、工場へ出発（写真⑦）。到着とともにリフトで配達し、部品の引き取りも行う。

⑦

**14:50**
引き取り完了後、工場を出発。

**15:10**
物流センターに到着し、翌日配達する部品の宵積みや片づけを行う。完了後、自社駐車場へ移動（写真⑧）。

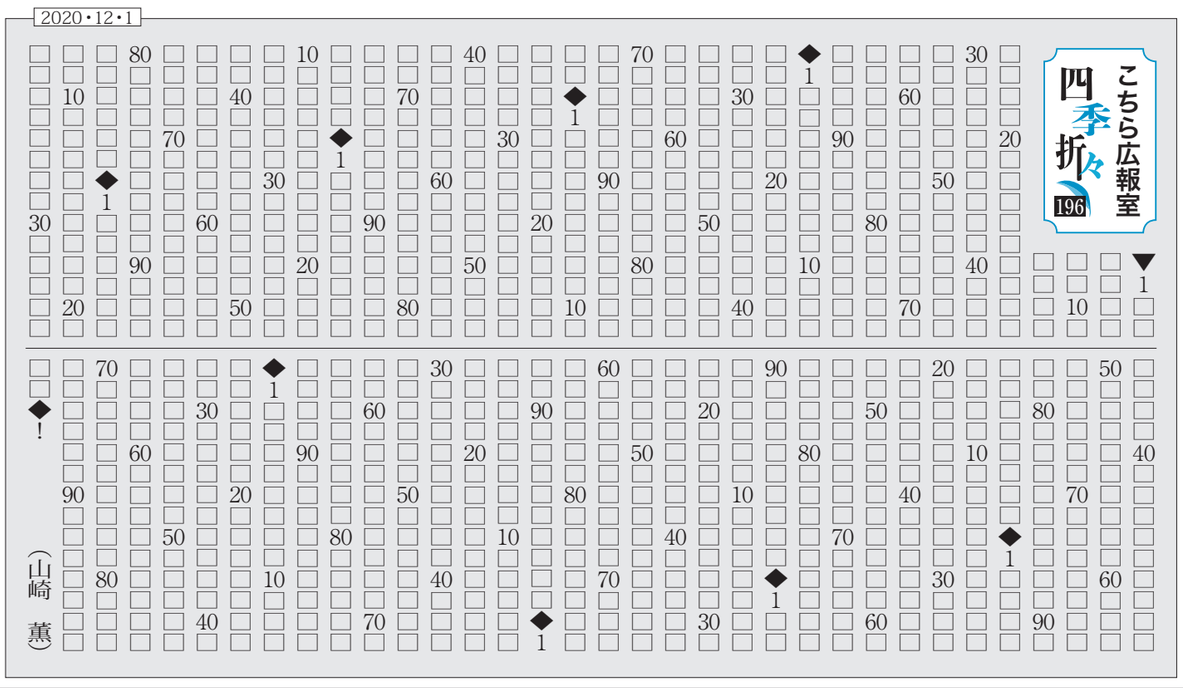
⑧

**16:30**
駐車場着。運行後点検を行い、帰社。乗務後点呼（写真⑨）を受けてから退社（写真⑩）。

⑨

⑩

## 木内さんはこんな人！

木内さんとは2人でチームを組んで運行を行っています。入社当初は細かく指示を出すこともありましたが、今では木内さんの担当コースに関しては完全に任せきりです。男性ドライバーに負けない仕事ぶりで、安心して仕事を任せられる、頼れるドライバーですね。
（先輩ドライバー　益子（ましこ） 浩司（こうじ）さん）

2020・12・1